

# 歯つらつ

2015年4月  
229号

発行所  
齋藤歯科診療所

由利本荘市美倉町 47-1

TEL 0120-24-4182

www.saitoshika.net

～診療時間～

曜日：月曜～土曜

時間：午前 9:00～1:00

：午後 2:00～6:00

～休診日～

日曜・祝日

第2・4木曜日



## ある日のスタッフ

今月は歯科衛生士の今泉恵です。

★ 私には約6年前から、裏千家の茶道の稽古に通っています。



その当時は体調が優れず、気持ちも落ち込むことが多かったです。それが続いていた。そんな時に「茶道をやってみない？」と声をかけて頂いたことがきっかけで、始め

ることにしました。週一回、仕事帰りに稽古に行くのですが、学べば学べば奥が深いものだということが実感しています。

私の先生は様々なことを丁寧に説明してくれますし、なによりも優しく接して下さるので、6年続けることができました。

先生が茶道を続けられる間は、私も習い続けたいと考えているので、これからも気分転換を兼ねて稽古に取り組んでいきたいと思っています。

## 講演会に参加②

2月22日に、東京で行われた講演会に院長と参加してきました。

講師は埼玉県で開業されている飯塚哲夫先生で、当院の診療方針を語る上で外すことのできない方です。

講演会の題名は「アメリカの歯科医療を学んではいけない・歯科医療の明るい未来を目指して」という少し過激なものでした。

アメリカといえば歯科医療を問わず、様々な面で常に世界の先進国であるというイメージがあります。

日本の歯科界でも昭和40年代後半から圧倒的にアメリカの歯科医療の影響を受けていたそうです。

アメリカの歯科医療を学べば治せないものはないとまで感じたのではないのでしょうか。

しかし、その医療先進国であるアメリカの実情を顧みると、無歯顎者、即ち1本も歯がない人が三千万人以上いるそうです。その人達が皆突然歯を抜くことになったのかといえそうですがありません。治療をしても治すことができなかった結果として無歯顎になっているのです。つまり、虫歯も歯周病も治せていないというのがアメリカの歯科医療の現実であるようです。

同じ歯科医療に携わる者として非常にショックな内容でした。

また、現在のアメリカの歯科界は商業的な感覚に染まりつつあり、肝心の「医療」の部分に欠けていることについても触れていました。

私達齋藤歯科のスタッフはあくまでも「医療としての歯科治療」を忘れないようにしたいと思った講演会でした。

— 後藤 —

前号では歯周病の概要について解説させていただきました。今号では検査と治療について説明させていただきます。

検査には大きく分けると視診と触診とがあります。具体的に、歯ぐきの状態（赤みの程度、腫れなど）、プラークの付着状況、歯の動きの有無、歯周ポケットの深さ、出血の有無、レントゲン診査などです。

歯周病の進行度によっては細菌検査をすることもあります。

## 歯周病 検査と治療 シリーズ2

歯周ポケットの深さは、プローブという目盛りの付いた針状の器具を使用して計測していきます。



健康な歯ぐきでは歯周ポケットの深さは、1～3mmと言われているのですが、4mm以上であれば歯周病に罹患していると考えられます。

レントゲン診査では、どの程度まで歯を支える骨が溶かされているかなどを確認します。

次に、歯周病と診断された場合の治療方法です。

まずは、歯ぐきの炎症の原因となるプラークをブラッシングで除去していきます。ブラッシングで除去できない歯石は、歯科医院で除去します。

その後、お口の環境に影響を与えるむし歯の治療、保存が難しい歯の抜歯、かみ合わせの正常化を図ります。

ここまでが基本的な治療です。

病状の安定がみられず、早期再発の危機がある場合は、

治療の意味が理解できず、ケアの拒絶・暴言・暴力行為などを表現する方もいます。

認知症の行動、

心理症状の相違は、周囲環境からのストレスが契機になることもあり、ストレスを感じさせないケアの重要性が認識され始めています。



この講演会で一番心に残ったことがあります。優しさを伝えるケア技術「ユマニチュードの実現」です。

ユマニチュードとは、「人間らしさの回復」というフランス語

発祥の造語です。35年の歴史をもつ言葉で、知覚・感情・言語による包括的ケア技術のことです。

具体的には、ケア対象者に「あなたは大切な存在である」というメッセージを相手が理解できる形で伝えることです。

講演会では、どのように見る・話す・触れるかなどの細かい技術を映像で見ることができました。

最期まで人間らしく、そばに寄りそうというユマニチュードという考え方に会うことができ、もっと深く知り考えていきたいと感じました。— 池田 —

## 休診のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
	4月		1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
休診				休診		
12	13	14	15	16	17	18
休診						
19	20	21	22	23	24	25
休診				休診		午後休診
26	27	28	29	30		
休診			休診			

4月の休診は左記の通りで、25日は午後から休診です。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。

次号は全身疾患との関わりについてお話し致します。

— 新田 —

講演会に参加①

秋田県歯科医師会口腔研修会が秋田市で行われ、参加させていただきました。

講師は東京都健康長寿医療センター研究所の3名の先生で、演題は「認知症の方の口腔機能と食の支援」というものでした。

受講希望者が三百人以上にも上り、急遽会場が変更になるほどで、その関心の高さがうかがえます。

国民の高齢化は様々な問題を引き起こしています。中でも認知症の増加は急速です。認知症患者は自分が受けているケアや